

# 中学校 全学年


# 【戦争と平和 5】

☆こんな本を希望

空襲・シベリア抑留・引き揚げに関する本



☆図書館で準備できる本 (全14冊)

	書名・著者・出版社	内容
1	貴重な写真で戦争の実態に迫るシリーズ 母と子でみる東京大空襲 早乙女勝元/編 (母と子でみる 1 )( 改装版 ) 草の根出版会 1988.3	写真で実態を知る上で役に立つ。数多くの焼死体の写真が戦争の悲惨な実態を伝える。
2	わすれないあの日 三代沢史子/絵・文 (子ども平和図書館 7 ) 日本図書センター 2001.2	ふんわり大きな、芙蓉の花が咲きました。今朝もいつものように庭へ出て、新しい花を数えていたとき、低く、とぎれることのない音が、遠くの空から聞こえてきて…。3歳の幼女の空襲体験から、平和とは何かを考える。空襲の恐ろしさがよくわかる絵本。
3	東京大空襲を忘れない 瀧井宏臣/著 (世の中への扉 ) 講談社 2015.2	東京の町は279機もの爆撃機の空襲を受け、ひと晩で10万人近くの命が奪われた。1945年3月10日に起きた、とてもおそろしい出来事・東京大空襲のことを生存者の証言をもとに描く。
4	おかあちゃんごめんね 早乙女勝元/作:福田庄助/画 (子ども平和図書館 3 ) 日本図書センター 2001.2	太平洋戦争もどたんばの昭和20年、大阪堺市に6歳の女の子が住んでいた。名前は絹ちゃん。絹ちゃんの、いつまでたっても決して忘れることのできない戦争のお話である…。少女の空襲体験から、平和とは何かを考える。再刊。
5	平和を考える戦争遺物 5 広島・長崎・空襲 汐文社 2014.3	地域の博物館などに残されている戦争に関する実物の資料をビジュアルで紹介。生まれたときにはもう戦争が始まっていて、平和の時代を生きることができなかった少年少女たちを中心に、原爆と空爆について説明する。
6	東京が燃えた日 戦争と中学生 早乙女勝元/著 (岩波ジュニア新書 5 ) 岩波書店 1979.6	 <p>四十余年前、東京はアメリカ軍の爆撃で全市街の半分以上が焼け、十何万人もの人命が失われました。他の主だった都市も同様に爆撃を受けました。当時、中学生だった早乙女さんは、恐ろしかった空襲の夜を思い起こし、克明に資料を集め、生き残った人々の話を聴きなどして、東京が燃えた日々をくわしく再現しました。</p>

7	<p>15歳の東京大空襲 半藤一利/著 (ちくまプリマー新書 129) 筑摩書房 2010.2</p>	<p>昭和16年、東京下町の向島。いまや少年少女も戦士となり、すべてが戦争にくみこまれる激動の日々が幕をあけた。戦時下に必死に生きた一少年が、何を考え、喜び、悲しみ、どう生きぬいたかの物語。東京大空襲だけでなく、昭和16年からの少年の生活や思いを描く。</p> 
8	<p>東京大空襲の全記録 グラフィック・レポート 石川光陽/写真・文:森田写真事務所/編 (グラフィック・レポート ) 岩波書店 1992.3</p>	<p>警視庁カメラマンとして東京大空襲の全貌を撮った唯一の人石川光陽が撮影と平行して綴った手記が見つかり、混乱して伝えられていた全写真の日時と場所が特定された。無辜の庶民に犠牲を強いる戦争の実態を証言する貴重な写真と記録。</p>
9	<p>シリーズ戦争孤児 4 引揚孤児と残留孤児 海峡を越えた子・越えられなかった子 汐文社 2015.3</p>	<p>引揚げの中で身寄りをなくした孤児や、現地に取り残された孤児たちの様子を多数の写真とともに伝える。</p>
10	<p>シベリア抑留 絵画が記録した命と尊厳 勇崎作衛/絵:石黒謙吾/構成 彩流社 2016.8</p>	<p>冷凍庫より寒い地で、死に至る労働と飢え。人としての尊厳とは? シベリア抑留体験の作品を描き続けた勇崎作衛による87枚の作品群やスケッチ、それらに関する文章をまとめる。字が小さくルビもないので中学生には難しいかもしれないが、抑留生活を描いた作品の重さに感動する。</p>
11	<p>ラーゲリ犬 クロの奇跡 祓川学/作:田地川じゅん/絵 ハート出版 2023.7</p>	<p>日本の敗戦後、日本人や日本兵たちは、ソ連軍から戦争犯罪人として扱われ、捕虜となる。ラーゲリでの過酷な抑留生活の中、生きる希望の力を与えてくれたのはクロだった…。日本人抑留者たちに勇気と希望を与え続けた実話。シベリア抑留者の生活がわかる。</p>
12	<p>流れる星は生きている 藤原てい/著 (偕成社文庫 4082 )(新版 ) 偕成社 2015.8</p> 	<p>1945年、終戦。そのときを満州(現中国東北部)でむかえた著者は、3人の子をかかえ、日本までのはるかな道を歩みだす…。かつて100万人が体験した満州引き揚げをひとりの女性の目から描いたノンフィクション。漢字にルビあり。読みやすい。</p>
13	<p>ぼくらが出合った戦争 漫画家の中国引揚げ行 石子順/著:ちばてつや/著:森田拳次/著 新日本出版社 2012.8 ・引揚げ漫画家が集まった 石子順/著, ・作品にひそませた中国での記憶 ちばてつや/著 ・引揚げという事実を知ってほしい 森田拳次/著 ・一二人の引揚げ漫画家たち 石子順/著</p>	<p>ちばてつや、赤塚不二夫、古谷三敏、北見けんいち…。戦後を代表する漫画家たちの共通点、それは中国からの「引揚げ」だった。著者らの「引揚げ」をめぐる対談のほか、12人の漫画家たちの引揚げ体験などを収録する。ルビ無しだが内容は面白い。</p>
14	<p>風さわぐ北のまちから 少女と家族の引き揚げ回想記 遠藤みえ子/著:石井勉/絵 佼成出版社 2022.6</p>	<p>日本の統治下にあった朝鮮で暮らしていた11歳のれい子と家族は、1945年、日本の敗戦により、朝鮮半島を二分した&lt;38度線&gt;の北側の町に取り残され…。引き揚げの実態が、物語を通して理解できる。</p>